

令和5年度事業報告

はじめに

ここ数年の間、新型コロナウイルス感染症対策のため、多少制限された形で当会の事業を執行してきたが、令和5年5月8日、新型コロナウイルス感染症の位置づけがインフルエンザと同じ5類に移行され、個人の自主的な判断で行動することができるようになった。会議、各種研修会の開催に当たっては、前年度に引き続きオンラインによる方式、対面と併用した方式による実施を継続した。

相続登記の申請義務化への対応については、申請義務化を契機として、相続登記の促進を図るため、新聞社等からの取材対応にあたったほか、市町村、法務局等と共催によるセミナー&相談会の開催、市町村のおくやみ窓口での相続手続に関するリーフレットの配布等を行い、会員の受託の機会の確保を図った。

令和5年4月1日から開始された、所有者不明土地・建物管理制度等への対応については、人材育成のための研修会を開催し、市町村・裁判所等からの管理人候補者の推薦依頼へ対応するための候補者名簿を作成して体制を整備し、市町村向け説明会を開催して利用の促進に努めた。

犯罪による収益の移転防止に関する法律（以下「犯収法」という。）の改正により、特定取引において司法書士が行うべき確認事項が追加されるとともに、改正会則により一定の要件に該当する場合は特別事件報告を行うこととなった。これらの施行に向けて、研修会を実施し周知を図った。

新会館建設については、準備委員会の組成に代わり新会館建設対策部を設置した。建設に関して、資材や人件費の高騰、資金確保の問題等を検討した。その結果、竣工までの過程をサポートするコンサルタントが必要であるとの結論に至り、コンサルタントと業務委託契約等を締結する準備が進んでおり、新会館建設への歩を着実に進めている。

相談事業については、前年度に引き続き各相談センターにおける相談、電話相談、各種相談会における相談を実施した。前記の通り相続登記申請義務化もあり、数多くの相談に対応した。

令和7年度中の完全施行を目標に進められている民事裁判のIT化については、日本司法書士会連合会（以下「日司連」という。）民事裁判IT化対応委員会への参加、裁判所担当者との面会を通じ、民事裁判IT化に関する情報を収集した。具体的には、簡易裁判所においても地方裁判所と同様に和解、争点整理手続きや口頭弁論についてWeb会議を利用した手続きの運用が開始されるが、実際の運用開始は法令施行日以降で各裁判官が相当と判断した場合にWeb会議を利用して行うことなどについて情報を得た。民事裁判のIT化について会員への情報提供に向け準備を進めている。

成年後見制度の利用促進については、(公社)成年後見センター・リーガルサポート埼玉支部（以下「リーガルサポート埼玉支部」という。）との共催で成年後見制度出前講座及び相談会の実施、シンポジウム等の事業を行った。

令和5年度事業報告

1. 制度の確立と改善に関する事業

(1) 司法・司法書士制度の調査研究

改正犯収法が令和4年12月2日に成立し、令和6年4月1日施行となる見通しであったことから、特定事業者である司法書士が注意すべき点について会員の理解を深めていただくことを目的として研修会を企画した。

(2) 不動産登記制度の調査研究

令和6年4月1日より施行される改正不動産登記法は、司法書士の業務に大きな影響が出ることが想定されることから、改正不動産登記法について研修を企画した。

(3) 遺言・遺産分割協議等相続手続きへの関与に関する調査研究

現代では家族関係が多様化し、市民の権利意識が高まった結果、遺産分割が成立しにくい相続事件が増加傾向にあり、遺言を残すことの重要性が一層高まることが予想される。そこで、遺言を中心に調査研究することとし、遺言に関する論点の抽出作業を行った。

(4) 財産承継への司法書士の関与に関する調査研究

埼玉県事業承継・引継ぎ支援センターとの連携について打ち合わせをした。

日 時 令和5年10月11日(木) 午前10時～午前11時

場 所 埼玉県事業承継・引継ぎ支援センター 応接室

出席者 当会：山田美穂企画広報部長、押井崇担当理事、上松隆行制度研究委員長
埼玉県事業承継・引継ぎ支援センター：統括責任者 石川峰生氏
統括責任者補佐 富澤紳氏

関東信越税理士会埼玉県支部連合会との連携について打ち合わせをした。

日 時 令和5年12月7日(火) 午後3時～午後4時

場 所 埼玉県税理士会館 会議室

出席者 当会：山田美穂企画広報部長、押井崇担当理事、上松隆行制度研究委員長
税理士会：関東信越税理士会埼玉県支部連合会 専務理事 寺山智久氏
関東信越税理士会埼玉県支部連合会 公益活動対策部長 柴崎厚氏
関東信越税理士会成年後見支援セミナー センター長 武田靖氏

2. 研修に関する事業

(1) 役員研修

①第1回役員研修会

日 時 令和5年7月22日(土) 午後1時20分～午後5時10分

場 所 埼玉会館 ラウンジ

内 容 (1) 会務ガイダンス

(2) 理事・支部長合同研修会

①基調講演 会務参画について考える～理事の役割と男女・世代を超えた会務参画について～

講 師 日司連 副会長 野崎史生氏(愛知県会)

②グループディスカッション テーマ「会員の会務参画率の向上」

③基調講演 相続登記の義務化に向けた地域における司法書士の役割

講 師 日司連 副会長 野崎史生氏(愛知県会)

出席者 会長、副会長、理事、監事、支部長、事務局次長

②第2回役員研修会

日時 令和5年10月18日(水) 午後5時～午後6時
場所 Webによる配信
内容 ダイバーシティの理解と身近な事例を通じた考察
講師 株式会社ハタノシステム 代表取締役専務 波多野麻美氏
出席者 会長、副会長、理事、委員長

(2) 会員研修

①第1回会員研修会(倫理)

日時 令和5年4月8日(土) 午後1時30分～午後4時30分
方式 ①集合 さいたま共済会館 601会議室 ②Webによる配信
テーマ 新しい司法書士倫理について
講師 日司連 司法書士執務調査室倫理部会室委員 平岡佳代氏(茨城会)
日司連 司法書士執務調査室倫理部会室委員 中西健氏(香川県会)
参加者 会場10名 Web113名

②第2回会員研修会

日時 令和5年6月10日(土) 午後1時30分～午後4時30分
方式 ①集合 埼玉会館 4C会議室 ②Webによる配信
テーマ 令和5年4月施行の民法改正及び相続土地国庫帰属法のポイント
講師 日司連 不動産登記法改正等対策部 部委員 齋藤毅氏(静岡県会)
参加者 会場12名 Web173名

③第3回会員研修会

日時 令和5年7月1日(土) 午後1時30分～午後4時30分
方式 ①集合 埼玉司法書士会館 大会議室 ②Webによる配信
テーマ 会社・法人に関する税知識～法人税、事業税、消費税等～
講師 東京税理士会 税理士・公認会計士 鳥山昌悟氏
参加者 会場12名 Web109名

④第4回会員研修会

日時 令和5年8月5日(土) 午後1時30分～午後4時30分
方式 ①集合 さいたま共済会館 501・502会議室 ②Webによる配信
テーマ 司法書士が押さえておきたい親族法・相続法の最新判例
講師 立命館大学法学部法学科 教授 本山敦氏
参加者 会場18名 Web148名

⑤第5回会員研修会

日時 令和5年9月2日(土) 午後1時30分～午後4時30分
方式 ①集合 さいたま共済会館 501・502会議室 ②Webによる配信
テーマ 不動産登記実務における成年後見制度の基本と注意すべき事項
講師 リーガルサポート埼玉支部 幹事 高橋弘氏
参加者 会場13名 Web131名

⑥第6回会員研修会

日時 令和5年10月7日(土) 午後1時30分～午後4時30分

方 式 ①集合 埼玉司法書士会館 大会議室 ②We bによる配信
テ ー マ 労働事件のイロハ
講 師 大分弁護士会 弁護士 根岸秀世氏
参 加 者 会場11名 We b 41名

⑦第7回会員研修会

日 時 令和5年11月11日(土) 午後1時30分～午後4時30分
方 式 ①集合 さいたま共済会館 601会議室 ②We bによる配信
テ ー マ 氏名・住所変更登記の義務化の内容及び諸事例の解説
講 師 東京司法書士会 山田猛司会員
参 加 者 会場6名 We b 142名

⑧第8回会員研修会

日 時 令和5年12月2日(土) 午後1時30分～午後4時30分
方 式 ①集合 埼玉司法書士会館 大会議室 ②We bによる配信
テ ー マ 不動産賃貸借における相談実務(賃借人からの相談を主として)
講 師 埼玉弁護士会 弁護士 吉村孝太郎氏
参 加 者 会場10名 We b 81名

⑨第9回会員研修会(倫理)

日 時 令和6年2月3日(土) 午後1時30分～午後4時30分
方 式 ①集合 さいたま共済会館 504会議室 ②We bによる配信
テ ー マ 近時の懲戒事例及び本人確認記録について
講 師 日司連 理事・司法書士執務調査室室員 熊田隆之氏(東京会)
参 加 者 会場12名 We b 178名

⑩第10回会員研修会

日 時 令和6年3月2日(土) 午後1時30分～午後4時30分
方 式 ①集合 さいたま共済会館 501・502会議室 ②We bによる配信
テ ー マ 各種法人の設立登記における注意すべき点
講 師 京都司法書士会 内藤卓会員
参 加 者 会場11名 We b 61名

(3) ベーシック研修

①第1回ベーシック研修

日 時 令和5年11月2日(木) 午後6時30分～午後8時30分
方 式 ①集合 埼玉司法書士会館 大会議室 ②We bによる配信
テ ー マ 相続登記(基礎)～基礎知識の再確認～
講 師 満木葉子会員
参 加 者 会場7名 We b 37名

②第2回ベーシック研修

日 時 令和5年11月24日(金) 午後6時30分～午後8時30分
方 式 ①集合 埼玉司法書士会館 大会議室 ②We bによる配信
テ ー マ 家庭裁判所提出書類作成の実務
講 師 押井崇会員
参 加 者 会場7名 We b 58名

③第3回ベーシック研修

日 時 令和5年12月12日(火) 午後6時30分～午後8時30分
方 式 ①集合 埼玉司法書士会館 大会議室 ②Webによる配信
テ ー マ 裁判実務の基礎と法テラス利用法
講 師 片桐英夫会員 高橋孝雄会員
参 加 者 会場4名 Web27名

④第4回ベーシック研修

日 時 令和6年1月25日(木) 午後6時30分～午後8時30分
方 式 ①集合 埼玉司法書士会館 大会議室 ②Webによる配信
テ ー マ 会社の設立・解散・清算
講 師 近藤慎会員
参 加 者 会場3名 Web55名

⑤第5回ベーシック研修(倫理)

日 時 令和6年2月20日(火) 午後6時30分～午後8時30分
方 式 ①集合 埼玉司法書士会館 大会議室 ②Webによる配信
テ ー マ 立会の実務(応用)
講 師 来間直也会員
参 加 者 会場2名 Web42名

(4) 実務研修

①ゼミ形式の裁判実務研修の開催

ア 第1回裁判実務スキルアップゼミ研修

日 時 令和5年12月14日(木) 午後6時30分～午後8時30分
方 式 集合 埼玉司法書士会館 大会議室
テ ー マ 要件事実総論及び売買契約に係る要件事実
講 師 佐藤洋一会員
参 加 者 1名

イ 第2回裁判実務スキルアップゼミ研修

日 時 令和6年1月18日(木) 午後6時30分～午後8時30分
方 式 集合 埼玉司法書士会館 大会議室
テ ー マ 賃貸借契約に係る要件事実
講 師 飛鳥井行寛会員
参 加 者 1名

ウ 第3回裁判実務スキルアップゼミ研修(中止)

日 時 令和6年2月15日(木) 午後6時30分～午後8時30分
方 式 集合 埼玉司法書士会館 大会議室
テ ー マ 不動産登記手続請求訴訟に係る要件事実
講 師 嶋根琢磨会員

エ 第4回裁判実務スキルアップゼミ研修

日 時 令和6年3月14日(木) 午後6時30分～午後8時30分
方 式 集合 埼玉司法書士会館 大会議室
テ ー マ 尋問を考える
講 師 古久根章典会員

参加者 3名

②第1回民事実務委員会研修会

日時 令和6年3月12日(火)午後6時～午後8時

方式 Webによる配信

テーマ 中古自動車売買における契約不適合責任

講師 総論 古久根章典会員

各論 五十嵐正敏会員

有限会社鶴見自動車商会 鶴見桂一氏

参加者 38名

③第1回消費者問題対策委員会研修会

日時 令和6年3月5日(火)午後6時～午後8時30分

方式 ①集合 埼玉司法書士会館 大会議室 ②Webによる配信

テーマ 高齢者の消費者被害対応の実務

講師 弁護士 神野直弘氏

参加者 会場3名 Web49名

④第2回家事実務委員会研修会

日時 令和6年2月7日(水)午後6時～午後8時

方式 Webによる配信

テーマ 任意後見契約の基礎

講師 日司連 民事信託等財産管理業務対策 任意後見WT部委員 芝知美氏(静岡県会)

参加者 93名

(5) 制度研修

日時 令和6年3月7日(木)午後6時～午後9時

方式 ①集合 埼玉司法書士会館 大会議室 ②Webによる配信

テーマ 改正不動産登記法の概要

改正犯収法の司法書士実務への影響

講師 さいたま地方務局 不動産登記部門 統括登記官 大野英則氏

日司連 司法書士執務調査室 室員 加藤政也氏(東京会)

出席者 会場8名 Web90名

(6) 新人研修

①集合新人研修

日時 1日目 令和6年3月16日(土)午前9時20分～午後5時50分

2日目 令和6年3月17日(日)午前9時20分～午後6時

(懇親会午後6時15分～午後8時)

会場 さいたま共済会館 501・502会議室

講師 根岸篤宏会員、押井崇会員、伊藤亥一郎会員、加藤幸志会員、新人研修委員

研修内容

| テーマ(第1日目) | 講義時間 | 講師 |
|--|------|--------|
| 立会ゼミナール～初めての決済で困らないために～ | 150分 | 新人研修委員 |
| 登録免許税の実務～実例で学ぶ登録免許税の計算方法～ | 120分 | 根岸篤宏会員 |
| 後見、遺言、民事信託、遺産承継という業務～これからの司法書士の必須アイテム～ | 160分 | 押井崇会員 |

| テーマ（第2日目） | 講義時間 | 講師 |
|----------------------|------|---------|
| 相続相談ゼミナール～良い相談・悪い相談～ | 160分 | 新人研修委員 |
| 裁判業務の現場から～裁判事務のすゝめ～ | 140分 | 伊藤玄一郎会員 |
| 商業登記～商業法人登記の相談現場から～ | 100分 | 加藤幸志会員 |
| 埼玉司法書士会会長への道 | 30分 | 新人研修委員 |
| 配属研修ガイダンス | 10分 | |

②配属研修

ア 令和4年度

前半は令和5年3月20日（月）～4月7日（金）の3週間、後半は同年4月10日（月）～4月28日（金）の3週間、以上合計6週間実施した。

受講生 10名

配属研修指導員 10名

早川敏夫会員、矢部一臣会員、藤縄雅啓会員、亀田栄一会員、高橋弘会員、西谷三智郎会員、船戸俊介会員、鈴木公喜会員、中村大介会員、宮澤幸宏会員

イ 令和5年度

前半は令和6年3月18日（月）～4月5日（金）の3週間、後半は同年4月8日（月）～4月26日（金）の3週間、以上合計6週間実施する予定である。

(7) その他研修

①犯収法に関する研修及び制度周知

ア 日司連主催の司法書士会担当者説明会への参加

日 時 令和6年2月20日（火）午後1時～午後5時

場 所 Web会議

出席者 佐藤美好副会長、杉田真友総務部長、大澤修一総務部次長

イ 会員研修会（制度研修との共催。詳細は（5）制度研修欄を参照）

日 時 令和6年3月7日（木）午後6時～午後9時

テ ー マ 改正犯収法の司法書士実務への影響

②支部における研修会への支援

各支部の自主性を尊重しつつ、積極的な支部研修の実施を要請し、1支部10万円を原則としてこれを支援する助成を行った。今年度は次のとおり各支部で研修会が実施された。

| 支部 | 日時・会場 | 研修テーマ・講師 | 出席者数 |
|----|---|---|------|
| 中央 | 令和5年11月16日（木） 午後6時～午後9時 埼玉司法書士会館3階 大会議室 | DVD研修 令和5年4月8日当会主催 令和5年度第1回会員研修会「新しい司法書士倫理について」 講師 日司連 司法書士執務調査室倫理部会室委員 平岡佳代氏（茨城会） 日司連 司法書士執務調査室倫理部会室委員 中西健氏（香川県会） | 10名 |
| | 令和5年12月21日（木） 午後6時～午後9時 埼玉司法書士会館3階 大会議室 | DVD研修 令和5年6月10日当会主催 令和5年度第2回会員研修会「令和5年4月施行の民法改正及び相続土地国庫帰属法のポイント」 | 5名 |

| | | | |
|----|--|--|-----|
| | | 講師 日司連 不動産登記法改正等対策部 員 齋藤毅氏 (静岡県) | |
| 大宮 | 令和5年9月13日(水) 午後6時30分～午後8時30分 ソニックシティ802会議室 | 改正後の民法・錯誤取消と更正登記及び売買 の要件事実(新旧の違い及び代金利息含む) 講師 古久根章典会員 | 14名 |
| | 令和5年11月8日(水) 午後6時30分～午後8時30分 ソニックシティ803会議室 | 相続土地国庫帰属法 講師 新井健二会員 | 17名 |
| | 令和5年12月6日(水) 午後6時30分～午後8時30分 ソニックシティ902会議室 | 相続法改正(相続登記義務化) 講師 新井健二会員 | 17名 |
| | 令和6年3月5日(火) 午後6時30分～午後8時30分 ソニックシティ901会議室 | 聞いてみたい法務局のこと(経験談や法務局 実務など) 講師 小島照和会員、新井健二会員 | 14名 |
| 上尾 | 令和6年2月9日(金) 午後6時～午後7時50分 上尾市プラザ22第1会議室 | 業務上での意見交換 講師 なし | 10名 |
| 川口 | 令和5年11月15日(水) 午後6時～午後9時 川口市立青木会館 | DVD研修 令和4年12月3日当会主催 第8回会員研修会「司法書士による遺産承継 業務～中立型調整役業務の実務と理論～ ～」 講師 神奈川県司法書士会 佃一男氏 | 11名 |
| | 令和6年3月8日(水) 午後6時～午後9時 川口市立青木会館 | DVD研修 令和5年4月8日当会主催 令和5年度第1回会員研修会「新しい司法書 士倫理について」 講師 日司連 司法書士執務調査室倫理部会 室委員 平岡佳代氏(茨城会) 日司連 司法書士執務調査室倫理部会室委員 中西健氏(香川県会) | 7名 |
| 志木 | 令和6年1月19日(金) 午後6時～午後7時30分 志木市いろは遊学館 | 「相続登記等の改正」 講師 森本賢一会員 | 20名 |
| 埼玉 | 令和5年11月9日(木) 午後6時～午後8時 三高サロン | 令和3年民法改正及び不動産登記法改正につ いて 講師 吉田健会員 | 18名 |
| 熊谷 | 令和5年11月18日(土) 午後2時45分～午後5時45分 キングアンバサダーホテル熊 谷3階プリンセスレジデンス | 「新時代の相続業務～遺産分割の仲介を中心 に」 講師 東京司法書士会 近藤誠氏 | 27名 |
| | 令和5年12月15日(金) 午後3時～午後5時 熊谷市立商工会館 | 「自筆証書遺言書保管制度及び研修会開催日 時点で判明している相続登記義務化に関する 情報について」 講師 さいたま地方法務局熊谷支局 総務課長 細田磨美氏 遺言書保管官 宮島克之氏 | 22名 |
| | 令和6年2月8日(木) 午後6時30分～午後8時30分 | 「ひとり司法書士法人の設立、運営～そのメ リット・デメリット」 | 16名 |

| | | | |
|-----|--|---|-----|
| | 熊谷市立商工会館 | 講師 関根泉会員 | |
| 東松山 | 令和5年9月22日(金) 午後6時～午後9時 東松山市民文化センター第2多目的室 | 遺言書作成及び遺言執行の実務 講師 弁護士 笠原徳之氏 | 16名 |
| 川越 | 令和5年12月1日(金) 午後6時15分～午後8時15分 ウエスタ川越2階会議室1 | 「電子契約・電子署名～基礎から登記実務まで～」 講師 (株)ベルコンピューターシステム代表取締役 高尾周太郎氏 | 19名 |
| 所沢 | 令和5年11月8日(水) 午後6時30分～午後9時30分 所沢市民文化センターミュージズ | 第1部 インボイス制度の基本と「立替金」の扱い 第2部 令和5年度相続税及び贈与税の税制改正 講師 シン中央会計 税理士 関口拓也氏 税理士 守永紀子氏 | 19名 |
| | 令和6年1月17日(水) 午後6時30分～午後9時30分 所沢市民文化センターミュージズ | 争点整理の実務 講師 弁護士 深田浩二氏 | 21名 |
| 春日部 | 令和5年6月21日(水) 午後6時～午後9時 春日部市民文化会館 | 証明書偽造を見破る術～本人確認資料の原本確認の対応～ 講師 (株)ベルコンピューターシステム代表取締役 高尾周太郎氏 | 13名 |
| | 令和5年9月13日(水) 午後6時～午後9時 春日部市民文化会館 | DVD研修 令和5年4月8日当会主催 令和5年度第1回会員研修会「新しい司法書士倫理について」 講師 日司連 司法書士執務調査室倫理部会室委員 平岡佳代氏(茨城会) 日司連 司法書士執務調査室倫理部会室委員 中西健氏(香川県会) | 12名 |
| | 令和5年11月15日(水) 午後6時～午後9時 春日部市民文化会館 | DVD研修 令和5年8月5日当会主催 令和5年度第4回会員研修会「司法書士が押さえておきたい親族法・相続法の最新判例」 講師 立命館大学法学部法学科教授 本山敦氏 | 11名 |
| 秩父 | 令和5年7月28日(金) 午後5時30分～午後8時30分 働空間 西武秩父駅前オフィス3F会議室 | ①国庫帰属法の解説 ②4月1日改正抹消登記の簡略化について 講師 戸井田修会員 関根泉会員 | 18名 |
| | 令和6年2月3日(土) 午後1時30分～午後4時30分 働空間 西武秩父駅前オフィス3F会議室 | Web研修 令和6年2月3日当会主催 令和5年度第9回会員研修会「近時の懲戒事例及び本人確認記録について」 講師 日司連 理事・司法書士執務調査室室員 熊田隆之氏 | 8名 |
| | 令和6年2月15日(木) 午後2時～午後7時 ①秩父歴史文化伝承館2階ホ | ①部落差別の現状と課題 ②DVD研修会 「執務現場における無意識のジェンダーバイアスに気付く」 | 5名 |

| | | | |
|----|---|---|-----|
| | ール ②働空間 西武秩父駅前オフィス3F会議室 | 講師 ①部落差別解放同盟埼玉連合会書記官 小野寺一規氏 ②東京大学大学院総合文化研究科教授 瀬地山角氏 | |
| 秩父 | 令和6年3月7日(木) 午後5時30分～午後8時30分 秩父歴史文化伝承館研修室1 | DVD研修 令和5年11月11日当会主催 令和5年度第7回会員研修会「氏名・住所変更登記の義務化の内容及び諸事例の解説」 講師 東京司法書士会 山田猛司氏 | 10名 |

3. 業務と組織の改善、充実を図るための事業

(1) 埼玉友好士業協議会への参加、法務局、裁判所との連絡協議

①相続登記の義務化、空き家対策のため、関係機関等との連携強化

ア さいたま地方法務局との相続登記の促進に向けた協議の実施

さいたま地方法務局と協働して相続登記の促進に向けた相談会及び広報活動を実施する目的で、さいたま地方法務局内において協議を行った。

| 開催日 | 議題 |
|------------|---|
| 令和5年6月30日 | 1 吉川市との協働セミナー&相談会について 2 エンディングノートの作成について 3 相続登記の義務化に向けての広報・相談会の開催について |
| 令和5年7月19日 | 1 吉川市との協働セミナー&相談会について 2 エンディングノートの作成について 3 相続登記の促進に向けた相談会の開催について |
| 令和5年8月30日 | 1 相続登記の促進に向けた相談会の開催について 2 エンディングノートの作成について 3 次年度の相談会の開催について |
| 令和5年10月12日 | 1 相続登記の促進に向けた相談会の開催について 2 相続登記の申請義務化に向けた広報について 3 研修会への講師の派遣のお願いについて |
| 令和5年11月20日 | 1 相続登記の促進に向けた相談会の開催について 2 相続登記の申請義務化に向けた広報について 3 研修会への講師の派遣のお願いについて 4 市町村との協働によるセミナー&相談会の開催について |
| 令和6年3月19日 | 1 相続登記の促進に向けた相談会の開催結果について 2 相続登記の申請義務化に向けた広報について 3 市町村との協働によるセミナー&相談会の開催について 4 相続登記の促進に向けた相談会の実施について |

イ 法務局と共同したエンディングノートの作成

相続登記の義務化を契機とした相続登記・遺言作成の促進を図るため、さいたま地方法務局と共同名義でエンディングノートを作成し、下記の当会主催のセミナーや出前講座、シンポジウム等で配布した。

| 配布日 | 配布場所 | イベント名 |
|------------|-------------|----------------------------|
| 令和5年 9月23日 | 吉川市中央公民館 | 吉川市等との共催による「遺言・相続セミナー&相談会」 |
| 令和5年11月16日 | 朝霞市産業文化センター | 朝霞市社会福祉協議会研修会 |
| 令和6年 1月23日 | 埼玉会館 | 市町村職員向け法改正説明会 |
| 令和6年 1月25日 | ワークヒルズ羽生 | 成年後見出前講座 |

| | | |
|------------|---------------------|------------------------------------|
| 令和6年 1月27日 | ウエスタ川越 | 川越市 相続・空家大相談会 「エンディングノートセミナー」 |
| 令和6年 1月31日 | 上里町役場 | 成年後見出前講座 |
| 令和6年 2月 5日 | 蕨市総合社会福祉センター | 成年後見出前講座 |
| 令和6年 2月22日 | ソニックシティ | 成年後見制度の現状と利用促進の課題に関するシンポジウム |
| 令和6年 2月24日 | エム・スクエア (武銀本店2階) | さいたま市 相続・空家大相談会 「エンディングノートセミナー」 |
| 令和6年 3月 8日 | 狭山市立水富公民館 | 一般向け法律講座(遺言・相続) |

ウ 法務局との相続登記啓発リーフレットの作成

さいたま地方法務局と共同名義で相続登記の促進を図るため、相続登記の義務化についてのQ&Aや相続登記手続の流れ、司法書士へのアクセス方法を記載した「相続虎の巻」を作成し、県内市町村に配布した。さいたま市、深谷市の死亡届け出の窓口においては、死亡届を提出した者に対する配布も実施されている。

エ 埼玉県空き家対策連絡会議、埼玉県既存住宅流通促進ネットワークへの参画

i) 埼玉県空き家対策連絡会議

a 第19回連絡会議

日 時 令和5年7月25日(火) 午後2時～午後4時30分

場 所 Web(Zoom)と埼玉教育会館の併用

出席者 山田美穂企画広報部長、吉田健所有者不明土地・空き家等対策委員長

b 第20回連絡会議

日 時 令和6年1月26日(金) 午後2時～午後4時30分

場 所 Web(Zoom)と埼玉教育会館の併用

出席者 山田美穂企画広報部長

ii) 相続おしかけ講座への講師派遣を行った。

| No. | 市町村 | 主催団体 | 実施日 | 講師 |
|-----|--------------|------------------------------|--------------------------------|---------|
| 1 | 長瀨町 | 長瀨町役場福祉介護課 | 令和5年6月8日(木) 午後2時～午後3時 | 吉田健会員 |
| 2 | 富士見市 | 高齢者あんしん相談センター えぶりわん鶴瀬Nisi | 令和5年6月12日(月) 午後1時30分～午後3時 | 平澤純会員 |
| 3 | 川越市 | 福原公民館(シニアセミナー) | 令和5年7月19日(水) 午前10時～午前11時30分 | 神戸光邦会員 |
| 4 | さいたま市 岩槻区 | 和土住宅老人会和み会 | 令和5年8月19日(土) 午前10時～午前11時30分 | 柏原昌之会員 |
| 5 | 加須市 | 樋遣川 コミュニティセンター | 令和5年8月24日(木) 午後1時30分～午後3時 | 瀧澤八重子会員 |
| 6 | 川越市 | 名細地区社会福祉協議会 | 令和5年9月2日(土) 午後1時30分～午後2時45分 | 原邦治会員 |
| 7 | 川越市 | 川越市教育総務部高階公民館 | 令和5年9月21日(木) 午後1時30分～午後3時 | 佐藤俊久会員 |
| 8 | 桶川市 | 桶川市地域福祉活動センター | 令和5年9月28日(木) 午前10時～午前11時30分 | 山田美穂会員 |

| | | | | |
|----|-------|-----------------------------|---------------------------------|---------|
| 9 | 新座市 | 大和田三・四丁目町内会 | 令和5年10月14日(土) 午前10時～午前11時30分 | 吉田健会員 |
| 10 | 川越市 | 川越市地域包括支援 センター中央にし | 令和5年11月1日(水) 午前10時～午前11時15分 | 佐藤俊久会員 |
| 11 | 川越市 | 川越市山田公民館 | 令和5年11月1日(水) 午後1時30分～午後3時 | 鈴木友治会員 |
| 12 | 富士見市 | 高齢者あんしん相談センター ひだまりの庭むさしの | 令和5年11月7日(火) 午後1時30分～午後3時 | 平澤純会員 |
| 13 | ときがわ町 | ときがわ町役場 | 令和5年12月6日(水) 午前10時～午前11時15分 | 青木美恵子会員 |
| 14 | 北本市 | 特定非営利活動法人空き家 対策協会 | 令和6年1月21日(日) 午前10時15分～午前11時 | 吉田健会員 |
| 15 | 川越市 | 特定非営利活動法人空き家 対策協会 | 令和6年1月27日(土) 10時15分～11時 | 樋口泰会員 |
| 16 | 上尾市 | 泉台彩泉会 | 令和6年2月22日(木) 午前10時～午前11時15分 | 松本壮巨会員 |
| 17 | 毛呂山町 | 有償ボランティアグループ 友愛 | 令和6年3月14日(木) 午前10時～午前11時 | 比留間貢会員 |
| 18 | 川島町 | まち整備課空き家対策推進室 | 令和6年3月22日(金) 午後1時45分～午後3時 | 今井明会員 |

iii) 埼玉県既存住宅流通促進ネットワーク

a 第1回全体会議

日 時 令和5年5月31日(水)午後3時～午後5時30分
場 所 埼玉県県民健康センター 3階 中会議室
出 席 者 今井明副会長、山田美穂企画広報部長

b 第2回全体会議

日 時 令和5年7月18日(火)午後3時～午後5時30分
場 所 武蔵野銀行本店ビル 2階 エムズスクエア
出 席 者 山田美穂企画広報部長、吉田健所有者不明土地・空き家等対策委員長

c 第3回全体会議

日 時 令和5年8月30日(火)午後2時30分～午後5時30分
場 所 ポラス株式会社本店 10階 会議室
出 席 者 山田美穂企画広報部長、吉田健所有者不明土地・空き家等対策委員長
鈴木友治所有者不明土地・空き家等対策副委員長

d 第4回全体会議及び第1回専門部会

日 時 令和5年11月2日(木)午後1時30分～午後5時30分
場 所 蓮馨寺 多目的ホール(川越市)
出 席 者 山田美穂企画広報部長、吉田健所有者不明土地・空き家等対策委員長

e 第2回専門部会

日 時 令和6年1月26日(金)午後1時30分～午後5時30分
場 所 OpenMUJI学び舎(宮代町)
出 席 者 吉田健所有者不明土地・空き家等対策委員会委員長

f 第5回全体会議及び第3回専門部会

日 時 令和6年3月21日(水) 午後3時～午後5時
場 所 埼玉教育会館 104会議室
出 席 者 山田美穂企画広報部長、吉田健所有者不明土地・空き家等対策委員長

オ エンディングノートの活用等による空き家対策の推進

i) 障害福祉の分野における司法書士と福祉専門職との連携の検討会

空き家対策において、福祉的なサービスを利用している方が空き家を相続する等のケースがあることから、司法書士と福祉専門職との連携について検討を行った。

日 時 令和5年11月6日(月) 午後6時30分～午後8時

方 式 埼玉司法書士会中会議室とWeb会議の併用方式

テ ー マ 障害福祉の分野における司法書士と福祉専門職との連携

報 告 者 東京司法書士会 鹿島久実子会員

参 加 者 所有者不明土地・空き家等対策委員会委員 11名
成年後見制度利用促進対応委員会委員 6名

ii) エンディングノートセミナーの実施

川越市・さいたま市の主催で開催された相続・空き家大相談会へ相談ブースの出展を行い、併せてエンディングノートセミナーを実施した。

a 川越市 相続・空き家大相談会

日 時 令和6年1月27日(土) 午前10時～午後4時

場 所 ウェスタ川越

相談者数 4組

b さいたま市 相続・空き家大相談会

日 時 令和6年2月24日(日) 午前10時～午後4時

場 所 武蔵野銀行本店 2階 エムズスクエア

相談者数 6組

カ 日本赤十字社埼玉県支部との連携による遺言の作成支援の促進

日本赤十字社埼玉県支部には、遺贈寄付を検討する市民から遺言作成に関する相談が寄せられていることから、遺言者の意思を実現するため、県民の遺言作成の支援及び遺贈等による財産の取得に関する事務について、同支部と連携して推進するための「遺言作成支援及び遺贈執行手続等にかかる連携協定」を締結予定である。

②友好士業との連携強化

埼玉友好士業協議会の構成会として、各士業団体関係者との親睦を深めると共に、年に1度「くらしと事業のよろず相談会」を開催している。当会からは12名の会員を相談員として派遣し、市民の各種相談に応じている。例年、弁護士、税理士、司法書士への相談件数が多い。なお、当会は令和7年度に当番会として上記相談会、その準備を行うための幹事会及び定例会の企画運営を行うこととなる予定である。

ア 第1回幹事会

日 時 令和5年6月20日(火) 午後6時～

場 所 ソニックシティビル 805会議室

出 席 者 原田由美相談事業部長、大澤修一総務部次長

イ 定例会

日 時 令和5年7月4日(火) 午後6時～

場 所 東天紅JACK大宮店

出 席 者 柴由之会長、今井明副会長、杉山春雄副会長、佐藤美好副会長、
杉田真友総務部長、原田由美相談事業部長

ウ さいたま市長表敬訪問

日 時 令和5年9月4日(月)午後3時～
場 所 さいたま市役所市長室
出席者 杉田真友総務部長

エ 第2回幹事会

日 時 令和5年9月13日(水)午後6時～
場 所 ソニックシティビル 904会議室
出席者 原田由美相談事業部長、大澤修一総務部次長

オ 暮らしと事業のよろず相談会

日 時 令和5年11月4日(土)午前10時～
場 所 コミュニティプラザ・コルソ 7階ホール
相談員 杉田真友総務部長、他11名
相談件数 延べ269件(うち司法書士担当35件)

カ 第3回幹事会

日 時 令和6年2月20日(火)午後6時～
場 所 ソニックシティビル 805会議室
出席者 原田由美相談事業部長

③簡易裁判所との意見交換会の開催の推進

令和6年1月25日さいたま地裁・簡裁の担当官が来会した。内容としては「さいたま地裁管内の簡易裁判所の民事訴訟事件における和解等のウェブ会議の運用開始について」ということで今後の運用について口頭弁論は3月1日の法改正を待ってから運用開始になる等案内があり、その他、裁判官が当事者の意見を聞いて相当と判断した場合にウェブ会議(Microsoft Teams)を利用して行うという法律の立て付けとなっており、主に代理人がついた場合の運用となることが予想される等の説明があった。

④さいたま家庭裁判所との協議会開催の継続

さいたま家庭裁判所と成年後見の諸問題及び第2期成年後見制度利用促進基本計画の取組みについて協議した。

ア 日 時 令和5年7月19日(水)午後1時30分～
場 所 さいたま家庭裁判所会議室
参加者 柴由之会長、今井明副会長、山田美穂企画広報部長、柏原昌之理事

イ 日 時 令和5年12月25日(月)午前10時～午前11時
場 所 さいたま家庭裁判所会議室
参加者 柴由之会長、今井明副会長、山田美穂企画広報部長、高橋明子成年後見制度利用促進対応委員長

(2) 司法書士関連団体との連絡・交流

①賀詞交歓会の開催

公共嘱託登記司法書士協会、司法書士政治連盟、リーガルサポート埼玉支部、司法書士協同組合、青年司法書士協議会との共催により賀詞交歓会を次のとおり行った。出席者は来賓89名、会員51名、合計140名であった。埼玉県知事、埼玉弁護士会副会長、埼玉土地家屋調査地会会長、関東ブロック司法書士会協議会会長から挨拶を頂戴し、さいたま地方法務局長からのメッセージを披露した。

日 時 令和6年1月10日(水)午後4時～午後6時

場 所 ロイヤルパインズホテル浦和 4階「ロイヤルプリンセス」

②関連団体との協議会を開催

ア 埼玉弁護士会・埼玉司法書士会の役員懇談会

日 時 令和5年8月21日（月）午後7時～

場 所 ロイヤルパインズホテル浦和 2階小宴会場「やまぶき・さつき」

参 加 者 埼玉弁護士会 尾崎康会長、他副会長5名

埼玉司法書士会 柴由之会長、副会長4名、常任理事4名、事務局長

イ 6団体協議会

公共嘱託登記司法書士協会、司法書士政治連盟、リーガルサポート埼玉支部、司法書士協同組合及び青年司法書士協議会との連絡協議会を次のとおり行った。

日 時 令和5年9月28日（木）午後6時～

場 所 埼玉司法書士会館 大会議室

ウ さいたま地方法務局との登記事務等連絡協議会

日 時 令和5年11月9日（木）午後2時～午後4時

場 所 さいたま地方法務局（さいたま第2法務総合庁舎）

出 席 者 法務局 不動産登記部門・法人登記部門各首席登記官

不動産登記部門・法人登記部門各統括登記官

当 会 柴由之会長、副会長4名、総務部長、事務局長

（3）事業の見直し

会員の会務参加向上のための方策の検討を行った。

（4）会務環境及び事務局環境の整備、会務システムの更新

ネットワーク環境の保守及びその活用についての検討を行った。

現状の会務システム等のシステム群から、新システムを構築して移行する必要性を確認し、令和6年度に他会システムの調査及び視察等の実施並びにシステム構築の準備等について検討した。

（5）新会館建設に向けての準備

新会館建設に関する様々な問題点の整理を行った。その結果、複数の設計事務所の見積資料等を協議検討し、一般社団法人川崎市建築設計事務所協会と次に関する業務委託契約の検討を行った。

1. コンサルティング業務委託契約

1. 基本計画策定および設計・施工者選定補助業務

4. 広報に関する事業

（1）会報・外部広報誌の発行

①会報第83号の発行

会員・新入会者の声、関連団体の活動報告とともに、特集テーマとして「司法書士のためのインボイス対策・電子帳簿保存法対策」を取り上げ発行した。

②法ナビ第12号の発行

「もう待たなし!?令和6年4月1日から相続登記義務化 司法書士がサポートします!」を特集テーマとして発行した。

（2）ホームページの管理、運用及び改善

公式ホームページについては、相談事業等の情報の発信や埼玉新聞Q&Aの掲載等を行い、会員

専用ホームページについては、事務局発信文書の更新等を行った。また、相続登記促進に向けた特設サイトの公開を行った。

(3) 司法書士制度広報

①次のとおりテレビCM及び情報番組でのPRを行った。

| 放送日 | PR内容等 | 相談会等開催日 |
|---------------|--|-------------|
| 令和5年7月26日・28日 | 相続登記相談センターのテレビCM（スポット広告）をテレビ埼玉「第105回全国高等学校野球選手権埼玉大会」の番組中に各2本放送した。 | |
| 令和5年12月25日 | 相続登記相談センターのテレビCM（スポット広告）をテレビ埼玉「全国高校ラグビー埼玉代表校壮行特番」（川越東高等学校）の番組中に1本放送した。 | |
| 令和5年12月26日 | 相続登記相談センターのテレビCM（スポット広告）をテレビ埼玉「埼玉この1年～ニュース930Plus 年末スペシャル」の番組中に2本放送した。 | |
| 令和5年12月27日 | 相続登記相談センターのテレビCM（スポット広告）をテレビ埼玉「全国高校サッカー埼玉県代表校壮行特番」（昌平高等学校）の番組中に1本放送した。 | |
| 令和6年1月29日 | テレビ埼玉の情報番組「マチコミ」に山田美穂企画広報部長が出演。「遺言・相続無登記セミナー&相談会」のPRと司法書士の取り組みを紹介した。 | 令和6年2月17日開催 |
| 令和6年3月25日 | テレビ埼玉の情報番組「マチコミ」に押井崇広報室長が出演。相続登記の義務化の解説と司法書士の取り組みを紹介した。 | |

②新聞広告等

次のとおり新聞広告等を掲載した（参考資料1）

| 広告掲載日 | PR内容等 | 備考 |
|-----------|---|--------------|
| 令和6年1月5日 | 「埼玉司法書士会 新春対談2024」の全面広告。さいたま市長清水勇人氏を対談相手に埼玉新聞社代表取締役関根正昌氏の司会で所有者不明土地問題の解消について司法書士の取り組みをアピールした。 | 埼玉新聞 |
| 令和6年2月19日 | 名刺広告 | 埼玉新聞（お見舞い広告） |
| 令和6年3月27日 | 1面下へ相談センターの広告を掲載。 | 埼玉新聞 |
| 令和6年3月31日 | テレビ欄下へ相談センターの広告を掲載。 | 埼玉新聞 |

③次のとおり、埼玉新聞に法律Q&Aを継続掲載した。

| 掲載月 | テーマ | 執筆者 |
|--------|------------|--------|
| 令和5年4月 | 妻に全財産を譲りたい | 矢嶋義一会員 |

| | | |
|---------|---------------------|--------|
| 令和5年5月 | 残業代は固定と言われたら | 片桐英夫会員 |
| 令和5年6月 | 匿名で裁判を起こせる？ | 佐藤洋一会員 |
| 令和5年7月 | 土地相続国が引き取ってくれる？ | 山田美穂会員 |
| 令和5年8月 | 相続登記の申請義務化 | 押井崇会員 |
| 令和5年9月 | 離婚に伴う養育費の取り決め | 高橋円会員 |
| 令和5年10月 | リゾートマンションを手放したい | 片桐英夫会員 |
| 令和5年11月 | トイレの修理業者から高額な請求をされた | 樋口隆会員 |
| 令和5年12月 | テレワークでも残業代でるの？ | 南谷誠会員 |
| 令和6年1月 | 遺言書の種類って？ | 三浦和子会員 |
| 令和6年2月 | ADR（裁判外紛争解決） | 岡村真志会員 |
| 令和6年3月 | 共有不動産の注意点 | 嶋根琢磨会員 |

④次のとおり、越谷商工会議所会報「鼓動」に会社法務に関する記事を掲載した。

| 掲載月 | テーマ | 執筆者 |
|---------|---|--------|
| 令和5年5月 | 経営者のための会社法務(Vol. 11)～資本金についてご存じですか？～ | 鈴木一也会員 |
| 令和5年7月 | 経営者のための会社法務(Vol. 12)～資本金を増やすには、また、減らすには～ | 鈴木一也会員 |
| 令和5年9月 | 経営者のための会社法務(Vol. 13)～新たな法人制度「労働者協同組合」とは？～ | 吉田健会員 |
| 令和5年11月 | 経営者のための会社法務(Vol. 14)～奨学金等の返済で給料の差押命令が届いた場合～ | 押井崇会員 |
| 令和6年1月 | 経営者のための会社法務(Vol. 15)～株式の管理関係の書類を整えていますか～ | 鈴木一也会員 |
| 令和6年3月 | 経営者のための会社法務(Vol. 16)～登記される内容にも目を向けましょう～ | 押井崇会員 |

(4) 相談事業に関する広報

次のとおり、相談事業に関してリーフレット等の作成及び配布を行った。

| 相談会等 | 相談会等開催日 |
|------------------------|--------------------|
| 敷金（賃貸住宅）トラブル110番 | 令和5年4月8日、9日開催 |
| 総合相談センター出張法律相談会（無料） | 令和5年4月～令和5年3月31日開催 |
| 女性のための女性司法書士による無料電話相談会 | 令和5年9月9日開催 |
| 遺言・相続セミナー&相談会 | 令和5年9月23日開催 |
| 成年後見及び遺言・相続無料相談会 | 令和5年11月25日開催 |
| 年末困りごと相談会 | 令和5年12月16日開催 |
| 遺言・相続無料相談会 | 令和6年1月20日開催 |
| 「遺言・相続登記」セミナー&相談会 | 令和6年2月17日開催 |

(5) 相続登記申請義務化を含む不動産登記制度の見直し等新制度の広報

相続登記義務化のノベルティグッズ（名刺、トートバック、ボールペン）を作成し、賀詞交歓会や令和6年2月23日「成年後見制度の現状と利用促進の課題に関するシンポジウム」や相談会等において配布した。

(6) 報道機関向け制度周知、事業の広報活動（参考資料1参照）

司法書士制度及び当会事業の広報のため、以下のとおり報道機関へ周知活動を実施した。

①「遺言・相続登記」セミナー&相談会に関する記者発表

さいたま地方法務局と共同で、報道機関に対して相談会開催に関する記者発表を実施した。

日 時 令和6年2月2日（金）午前11時～

場 所 埼玉県政記者クラブ

出席者 さいたま地方法務局 不動産登記部門 統括登記官 大野英則氏

埼玉司法書士会 今井明副会長、山田美穂企画広報部長、

吉田健所有者不明土地・空き家等対策委員長

発表内容 i. 相続登記の義務化について

ii. 遺言・相続相談会の実施概要

参加報道機関 4社

②報道機関との懇談会の開催

さいたま市浦和区に本社・支局を置いている報道機関の支局長・営業局長をお招きして懇談会を開催した。

日 時 令和6年2月28日（水）午後6時30分～

場 所 浦和伊勢丹7階クローバールーム

出席者 報道機関 9名

埼玉司法書士会 今井明副会長、山田美穂企画広報部長、押井崇広報室長、

広報室員5名

③プレスリリースの発出

県政記者クラブと県警記者クラブ所属の報道機関向けにプレスリリースを発出した。

【発出内容】

- ・弁護士会との共催による敷金（賃貸住宅）トラブル110番の実施について
- ・法務局との共同によるエンディングノート作成について
- ・市町村職員向け「改正民法・不動産登記法」説明会の実施について
- ・法務局との共催による「遺言・相続登記」セミナー&相談会の実施について
- ・法務局との共同の「遺言・相続登記」セミナー&相談会に関する記者発表の開催について
- ・成年後見制度の現状と利用促進の課題に関するシンポジウムの開催について

5. 法的サービスの拡充に関する事業

(1) 総合相談センターの相談項目と相談時間の見直しの検討

センター毎に不統一になっている相談項目と相談時間の見直しや日司連総合相談受付システムを導入する際など問題になることが予想されることから、今後相続登記の相談をより広く受けられるよう体制を整えることを検討した。

(2) 所有者不明土地・建物及び管理不全土地・建物管理人制度への対応

①所有不明土地、建物及び管理不全土地、建物管理人（以下「新たな財産管理人」という。）候補者名簿の整備

令和5年4月1日に施行された改正民法において、新たな財産管理人制度が創設されたことから、裁判所等からの候補者の推薦依頼に対応するため、新たに「新たな財産管理人」に関する推薦候補者名簿を作成することし、11月8日開催の第6回理事会において、名簿登載要件について定め、名簿登載者の募集を行い50名の登載申出を受けた。なお、法人会員の名簿登載要件については、継続して検討をしている。

②新たな財産管理人に関する研修会の実施

ア 家事実務・所有者不明土地等財産管理人研修会

日 時 令和5年11月21日（火）午後6時～午後9時

方 式 ①集合 埼玉司法書士会館 大会議室 ②We bによる配信
テ ー マ 相続財産清算人と新たな財産管理人制度について
講 師 山田美穂企画広報部長
参 加 者 会場6名 We b 142名

イ 第2回所有者不明土地等財産管理人研修会（DVD再配信研修）

日 時 令和6年1月13日（土）午後1時～午後5時30分
方 式 ①集合 埼玉司法書士会館 大会議室 ②We bによる配信
テ ー マ 所有者不明土地・建物及び管理不全土地・建物の管理人の実務
講 師 法務省大臣官房 参事官 大谷太氏
日司連 空き家・所有者不明土地問題等対策部 部委員 末光祐一氏（愛媛県会）
日司連 不動産登記法改正等対策部 部委員 齋藤毅氏（静岡県会）
※収録当時の肩書です。
参 加 者 会場3名 We b 55名

ウ 第3回所有者不明土地等財産管理人研修会

日 時 令和6年2月29日（木）午後6時～午後8時30分
方 式 ①集合 埼玉司法書士会館 大会議室 ②We bによる配信
テ ー マ 新たな財産管理制度について
講 師 早稲田大学法学学術院 大学院法務研究科 教授 秋山靖浩氏
参 加 者 会場6名 We b 95名

(3) 司法書士総合相談センター・常設電話相談の実施

①日司連総合相談受付システム活用の検討

日司連総合相談受付システムについては、システム導入に向けてWe b予約システム、電子相談票に分けて検討したところ、We b予約システムについては、現在の電話での相談予約受付が有効に機能しており、これを代替する理由が見当たらないこと、また他会の導入状況もまだ数件にとどまっていることから、導入開始は見送ることとなった。電子相談票については、今後継続審議することとした。

②一般法律・少額裁判の相談事業の改善

相談者から電話がつかまらない等のクレームが度々寄せられていた木曜の一般法律・少額裁判の電話相談について、第2・4・5金曜日の午後6時～午後8時にも同じ相談内容の枠を設けることを検討している。開始時期についても検討した。

③常設相談の実施

浦和・越谷・県北・西部の総合相談センターにおいて面談型相談を実施し、総計800件の相談を行った。（参考資料2）

④常設電話相談の実施（参考資料3）

| | | | |
|----------------------|------------|-----------|-------|
| ア クレジット・サラ金相談 | 月曜日 | 午後1時～午後4時 | 93件 |
| イ 成年後見相談 | 火曜日 | 午後1時～午後4時 | 109件 |
| ウ 賃貸トラブル相談 | 毎月第1・第3水曜日 | 午後6時～午後8時 | 89件 |
| エ 労働トラブル相談 | 毎月第2・第4水曜日 | 午後6時～午後8時 | 18件 |
| オ 一般法律相談・少額裁判相談・登記相談 | 木曜日・金曜日 | 午後1時～午後4時 | 1317件 |
| カ 空き家トラブル110番 | 毎月第1・第3金曜日 | 午後6時～午後8時 | 10件 |

⑤出張相談の実施

下記3箇所において、出張相談所を開設し、面談型相談を実施し、総計59件の相談を行った。

| | |
|-------------------|-----|
| ア 上柴公民館 会議室 | 33件 |
| イ 寄居町中央公民館 集会室 | 16件 |
| ウ 鳩山町ふれあいセンター 会議室 | 10件 |

⑥各支部における市町村相談の実施状況の調査

各支部で実施している市町村の定期相談の状況について調査した。(参考資料4)

(4) 法律相談の推進

①敷金(賃貸住宅)トラブル110番の実施

埼玉県の後援を受けて埼玉弁護士会と共催で次のとおり同電話相談会を実施した。

日 時 令和5年4月8日(土)、4月9日(日) 午前10時～午後4時

相談件数 1日目 13件 2日目 11件

②ベンチャー相談の継続

創業ベンチャー支援センターへ相談員を派遣した。相談件数は令和5年4月から令和6年3月までの間で合計20件あった。

③スクラム相談事業に対する取組の検討

主に弁護士が窓口で対応しており、司法書士に関する相談はなかった。

④相談事業に対する取組の検討及び相談員養成

民事実務委員会、家事实務委員会、消費者問題委員会などで相談員養成のための対応や実務研修会を予定している。

⑤女性のための女性司法書士による無料電話相談会の実施(参考資料5)

日 時 令和5年9月9日(土) 午前10時～午後4時

会 場 電話相談 埼玉司法書士会館 大会議室

相談員 午前10時～午後1時 7名 午後1時～午後4時 6名

相談件数 75件

⑥「法の日」司法書士法律相談の実施(参考資料6)

令和5年10月、特設会場32箇所、会員事務所2箇所で「法の日」司法書士法律相談を実施した。

⑦遺言・相続無料相談会の実施

ア 関東信越税理士会埼玉県支部との共催による「成年後見及び遺言・相続無料相談会」

(参考資料7)

日 時 令和5年11月25日(土) 午前10時～午後4時

会 場 ソニックシティ 803・804会議室

相談員数 15名

相談件数 77件

イ 遺言・相続無料相談会(参考資料8)

日 時 令和6年1月20日(土) 午前10時～午後4時

会 場 電話相談 埼玉司法書士会館 大会議室

対面相談 ソニックシティ 803・804・805号室

相談員 電話相談 午前10時～午後1時 8名 午後1時～午後4時 7名

対面相談 午前10時～午後1時 8名 午後1時～午後4時 7名
 相談件数 電話相談46件 面談相談48件

(5) 地域連携の拡充

①空き家に関する市町村との連携強化・協定締結の促進

ア 所有者不明土地・建物及び空き家対策に関する市町村向け説明会の開催

日 時 令和6年1月23日(火) 午後2時～午後3時50分
 場 所 埼玉会館 3C会議室

当日は行政担当者向けにZ o o mウェビナーによる同時配信を実施した。

内 容・テーマ 所有者不明土地・建物、空き家問題への対応
 ～民法・不動産登記法の改正と司法書士の業務～

第1部 講演 相続登記の義務化について
 講師 さいたま地方法務局 統括登記官 大野英則氏

第2部 講演 所有者不明土地・建物管理人制度について
 講師 山田美穂企画広報部長

第3部 説明 埼玉司法書士会と行政機関との連携
 説明担当 吉田健所有者不明土地・空き家等対策委員長

参加者 行政機関担当者 会場14名 Web100名
 司法書士会 役員・委員18名 支部長9名

イ 協定の改訂及び締結の申入れ

令和5年4月1日から、新たな財産管理人制度が開始され、令和6年4月1日から相続登記の申請義務化が開始されることから、「空き家等対策実施協力にかかる協定」について、「所有者不明土地・建物及び空家等の対策に関する実施協力にかかる協定」に改め、市町村に協定締結に申入れを行った。

ウ 連合会担当者との意見交換

日 時 令和6年1月17日(火) 午後6時～午後8時
 場 所 Web(Z o o m) 会議方式

出席者 日司連 稲本信広専務理事
 日司連 高尾昌二常任理事
 埼玉司法書士会 常任理事会構成員 9名
 所有者不明土地・空き家等対策委員会委員等 15名

テ マ 1 無資格者による相続登記申請書作成支援サービスについて
 2 自治体との所有者不明土地に関する協定締結について

②成年後見制度利用促進に向けた市町村との連携強化

ア 自治体等への成年後見制度出前講座及び相談会の講師及び相談員を派遣した。

| 日時 | 申込団体 | 講師 | 相談員 |
|------------------------------|-------------------------|---------|--------|
| 令和5年9月9日(土) 午前10時～午後1時 | 伊奈町社会福祉協議会 | 柏原昌之会員 | 柏原詠子会員 |
| 令和5年12月14日(木) 午後4時～午後5時 | さいたま市社会福祉協議会 権利擁護推進課 | 高橋吉成会員 | 講座のみ |
| 令和6年1月25日(木) 午後2時～午後3時20分 | 羽生市役所高齢福祉課 | 山田美穂会員 | 講座のみ |
| 令和6年1月25日(水) 午後2時～ | 杉戸町高齢介護地域包括支援 センター | 大熊ひとみ会員 | 講座のみ |

| | | | |
|------------------------------|----------------------------|--------|---------|
| 令和6年1月31日(水) 午後2時～午後3時30分 | 上里町高齢者いきいき課地域 包括支援係 | 吉田健会員 | 講座のみ |
| 令和6年2月5日(月) 午後2時～午後5時 | 蕨市社会福祉協議会第一地域 包括支援センター | 山田美穂会員 | 山田美穂会員 |
| 令和6年2月6日(火) 午後2時～午後3時30分 | 朝霞市福祉部長寿はつらつ課 高齢者支援係 | 染谷浩介会員 | 染谷浩介会員 |
| 令和6年2月22日(木) 午後5時～午後6時 | 吉川市社会福祉協議会 | 奥野義文会員 | 講座のみ |
| 令和6年2月26日(月) 午後2時～3時30分 | 白岡市社会福祉協議会成年後 見センター | 福田俊一会員 | 福田俊一会員 |
| 令和6年2月29日(木) 午後1時30分～午後4時 | さいたま市社会福祉協議会権 利擁護推進課 | 青木淳典会員 | 講座のみ |
| 令和6年3月2日(土) 午後6時30分～午後8時 | 戸田市社会福祉協議会 | 高橋孝雄会員 | 講座のみ |
| 令和6年3月4日(月) 午前10時30分～正午 | 横瀬町 | 椎名秀樹会員 | 椎名秀樹会員 |
| 令和6年3月8日(金) 午後2時～午後3時30分 | 和光市社会福祉協議会権利擁 護センター | 原邦治会員 | 原邦治会員 |
| 令和6年3月12日(火) 午後1時30分～ | 桶川市社会福祉協議会地域支 えあい課地域福祉課 | 山田美穂会員 | 講座のみ |
| 令和6年3月12日(火) 午前10時～正午 | さいたま市社会福祉協議会権 利擁護推進課 | 青木淳典会員 | 講座のみ |
| 令和6年3月14日(木) 午後3時～午後4時 | さいたま市社会福祉協議会権 利擁護推進課 | 福田俊一会員 | 講座のみ |
| 令和6年3月15日(金) 午後1時30分～午後4時 | 秩父市社会福祉協議会 | 相談会のみ | 五十嵐正敏会員 |
| 令和6年3月26日(火) 午後2時～午後4時 | 蓮田市役所 | 福田俊一会員 | 講座のみ |

イ 市民向け・自治体等の関係機関向け及び会員向けの「成年後見制度の現状と利用促進の課題に関するシンポジウム」を開催した。(参考資料9)

タイトル 担い手問題と任意後見の活用を考える

日時 令和6年2月23日(金・祝日) 午後1時30分～午後4時

会場 ソニックシティビル 4階 市民ホール

参加者 147名(うち会員28名)

テーマ及び講師

基調講演 「成年後見制度の現状と利用促進の課題」

新潟大学教授 上山泰氏

パネルディスカッション「後見制度の担い手問題と任意後見の活用」

コーディネーター 山田美穂企画広報部長

パネリスト 新潟大学教授 上山泰氏

埼玉県福祉部地域包括ケア課 主査 吉川証氏

弁護士 松本俊一氏

秋浦良子理事

ウ 成年後見制度利用促進法への対応

i) 成年後見制度利用促進協議会への参加

埼玉県成年後見制度利用促進協議会に参加した。

日 時 令和5年5月31日（水）午後1時30分～午後4時30分

方 式 Web会議

出席者 柴由之会長、今井明副会長、秋浦良子理事

椎名秀樹成年後見制度利用促進対応委員

ii) 下記地区の成年後見制度利用促進協議会開催に協議事項の議題提出を行うとともに、グループディスカッションのファシリテーターの派遣等を行った。

川越地区 日 時 令和5年10月26日（木）午後1時30分～午後4時

方 式 Web会議

秩父地区 日 時 令和5年11月6日（月）午後1時30分～午後3時30分

方 式 集合会議 秩父市役所

久喜地区 日 時 令和5年11月10日（金）午後1時30分～午後4時30分

方 式 集合会議 久喜市役所鷺宮総合支所

越谷地区 日 時 令和5年11月10日（木）午後1時15分～午後5時

方 式 集合会議 吉川市役所

飯能地区 日 時 令和5年12月25日（月）午後3時～午後5時

方 式 Web会議

さいたま地区 日 時 令和6年1月12日（金）午後1時30分～午後4時30分

方 式 集合会議 新座市民会館

熊谷地区 日 時 令和6年2月7日（水）午後2時～午後5時

方 式 集合会議 本庄市児玉文化会館セルディ

iii) 家事実務関連（後見）三士業協議会に参加した。

開催日 令和5年6月8日（木）、9月1日（金）、11月20日（月）、12月21日（木）、令和6年3月5日（火）

場 所 埼玉弁護士会会館、埼玉司法書士会館またはWeb会議

内 容 成年後見制度利用促進に向けて司法書士、弁護士、社会福祉士三士業の協

参加者 埼玉司法書士会、リーガルサポート埼玉支部、埼玉弁護士会、埼玉県社会福祉士会、社協職員、行政担当者

③法務局、市町村等の連携セミナーの実施

ア 法務局、吉川市、日本赤十字社埼玉県支部と協働によるセミナー&相談会の開催(参考資料10)

事業名 「知って納得、相続のあれこれ～空き家にならないために、今できること～」

日 時 令和5年9月23日（土）午後2時～午後5時

会 場 吉川市中央公民館（吉川市大字保577番地）

実施内容 第1部 セミナー 60分

・「エンディングノートからはじめるあなたの終活」

（講師）鈴木友治所有者不明土地・空き家等対策副委員長

・「あなたの書いた遺言書、3,900円で預かります」

（講師）さいたま地方法務局供託課 遺言書保管官 志茂好信氏

・「相続財産を社会に役立てるために予めできること」

（講師）日本赤十字社埼玉県支部総務部振興課 振興係長 山田祐一氏

第2部 相談会（8ブース×30分×3コマ） 相談員 司法書士 8名

参加者数 セミナー 67名（欠席者 8名）

相談会 22組（キャンセル 2組）

共催団体 埼玉司法書士会、さいたま地方法務局、吉川市、日本赤十字社埼玉県支部

イ 法務局・土地家屋調査士会との共催によるセミナー&相談会の開催（参考資料 1 1）

事業名 「遺言・相続登記」セミナー&相談会

日時 令和 6 年 2 月 1 7 日（土）午前 1 0 時～午後 4 時

実施内容 ・法務局職員を講師としたセミナー
・司法書士、土地家屋調査士による面談相談
・司法書士による電話相談・Web 相談

会場 （セミナー・面談相談）

さいたま地方法務局 本局・川越支局・所沢支局・熊谷支局・久喜支局
（電話相談・Web 相談）
埼玉司法書士会大会議室

参加者数 相談者組数

| | | | | |
|----------------|------|------|------|------|
| さいたま地方法務局 本局 | セミナー | 58 名 | 面談相談 | 29 組 |
| さいたま地方法務局 川越支局 | セミナー | 21 名 | 面談相談 | 14 組 |
| さいたま地方法務局 所沢支局 | セミナー | 20 名 | 面談相談 | 15 組 |
| さいたま地方法務局 熊谷支局 | セミナー | 28 名 | 面談相談 | 15 組 |
| さいたま地方法務局 久喜支局 | セミナー | 19 名 | 面談相談 | 14 組 |
| 電話相談 | | 95 件 | | |
| Web 相談 | | 4 組 | | |

共催団体 さいたま地方法務局 埼玉司法書士会 埼玉土地家屋調査士会

※ 日本司法書士会連合会と全国 5 0 の司法書士会が共催して開催した「全国一斉遺言・相続相談会」の一環として開催した。

（6）消費者問題に関する事業

①消費者トラブル事件の受託促進のため消費生活センターと連携を図るべく、埼玉県消費生活支援センターにて打ち合わせを行った。

日時 令和 5 年 1 0 月 1 1 日（水）午後 1 時 3 0 分～

場所 埼玉県消費生活支援センター（川口市）

出席者 飛鳥井行寛消費者問題対策委員長、天川学消費者問題対策副委員長、古久根章典委員

②埼玉弁護士会主催のシンポジウム「悪質商法被害を防ぐ 特定商取引法改正を！」に参加し、天川学消費者問題対策副委員長が司法書士会の活動報告をした。

日時 令和 5 年 1 0 月 3 1 日（火）午後 6 時～

場所 さいたま共済会館 5 0 1 ・ 5 0 2 会議室

出席者 原田由美相談事業部長、飛鳥井行寛消費者問題対策委員長、天川学消費者問題対策副委員長

③生活困窮者自立支援法の家計改善支援事業での連携を図るべく、北本市役所にて打合せを行った。

日時 令和 5 年 1 1 月 1 7 日（金）

出席者 原田由美相談事業部長、飛鳥井行寛消費者問題対策委員長、大島俊哉消費者問題対策委員、関根康彦消費者問題対策委員

④日司連主催の「年末困りごと相談会」に参加した。

日時 令和 5 年 1 2 月 1 6 日（土）午前 1 0 時～午後 4 時

相談員数 7 人

相談件数 1 7 件

⑤埼玉会館で開催される自殺予防学会へ参加予定のため（令和6年9月予定）、令和5年12月19日（火）に日司連市民の権利擁護推進室自死問題対策部会と打合せを行った。原田由美相談事業部長、飛鳥井行寛消費者問題対策委員長、井口鈴子会員が参加した。

⑥多重債務対策協議会への参加

ア 日 時 令和5年5月17日（火）午後2時30分～午後4時
場 所 埼玉弁護士会 3階会議室
参 加 者 古久根章典相談事業部長、飛鳥井行寛消費者問題対策委員長

イ 日 時 令和5年7月11日（火）午後2時30分～午後4時
場 所 埼玉弁護士会 3階会議室
参 加 者 飛鳥井行寛消費者問題対策委員長

ウ 日 時 令和5年9月12日（火）午後2時30分～午後4時
場 所 埼玉弁護士会 3階会議室
参 加 者 飛鳥井行寛消費者問題対策委員長

エ 日 時 令和5年10月17日（火）午後2時30分～午後4時
場 所 埼玉弁護士会 3階会議室
参 加 者 飛鳥井行寛消費者問題対策委員長

オ 日 時 令和6年1月16日（火）午後2時30分～午後4時
場 所 埼玉弁護士会 3階会議室
参 加 者 飛鳥井行寛消費者問題対策委員長

カ 日 時 令和6年3月12日（火）午後2時30分～午後4時
場 所 埼玉弁護士会 3階会議室
参 加 者 関根康彦消費者問題対策委員

⑦多重債務者相談強化キャンペーン2023への協力

日 時 令和5年11月9日～23日 午前10時～午後4時
場 所 県内10箇所
主 催 埼玉県多重債務対策協議会
相 談 員 延べ7名を派遣及び11月14日浦和総合相談センターに会場設置

⑧暮らしとこころの総合相談会への相談員の派遣

埼玉県が主催する「暮らしとこころの総合相談会」に会員を派遣した。
実施期間 令和5年4月から令和6年3月まで
相談実施回数 隔週木曜日 計48回（延べ96名の相談員を派遣）
相談者数 合計642人（内訳 暮らし387人、こころ165人、両方90人）

(7) 裁判事務（民事・家事）の推進に関する事業

①少額事件裁判事務推進助成制度の実施

少額事件裁判事務推進助成制度の新規申込みは0件だった。

②裁判書類作成業務相談料助成制度の実施

裁判書類作成業務相談料申込みの審査を行い、8件の助成を行った。

③国土交通省の国家賠償事務アウトソーシング事業の推進

2件の依頼があり、受任者として会員2名を推薦した。

④日司連民事裁判IT化対応委員会への参加

法制審議会民事訴訟法（IT化関係）部会委員のバックアップ体制である日司連民事裁判IT化対応委員会へ参加し、民事訴訟法等の改正案に意見を述べると共に、民事裁判IT化に関する情報を取得した。

⑤裁判実体験研修の実施

新入会員や裁判事務未経験会員の経験不足を補い裁判事務の推進を図るため、裁判実体験研修を実施し、1事件を開始した。

(8) 法律扶助の推進

①法テラスとの定例協議会の開催

法テラス埼玉との定例協議会を実施した。法テラス職員向けの司法書士業務説明会も実施した。

②会員向け説明会の実施

第3回ベーシック研修会において、貸金返還事件を例に裁判実務（支払督促の被告事件）の基礎と法テラスの利用方法に関する研修を担当した。

日 時 令和5年12月12日（火）午後6時30分～午後8時30分

方 式 ①集合 埼玉司法書士会館 大会議室 ②Webによる配信

講 師 片桐英夫会員、高橋孝雄会員

(9) 法律講座の推進

①高校生向け消費者講座の実施

県内の公立・私立の高校に「高校生のための消費者講座」の案内を送付し、依頼のあった高等学校7校（対象人数1,714名）で次のとおり講座を実施した。

| | 学校名（市町村） | 実施日時 | 対象 | 講師 |
|---|---------------------|------------------------------|---------------|---------|
| 1 | 聖望学園高等学校 （飯能市） | 令和5年12月12日 午後2時10分～午後3時 | 3年生 275名 | 池田知明会員 |
| 2 | 県立飯能高等学校 （飯能市） | 令和5年12月20日 午前10時～午前10時50分 | 3年生 224名 | 山田美穂会員 |
| 3 | 県立日高高等学校 （日高市） | 令和6年1月18日 午後2時30分～午後3時20分 | 3年生 128名 | 永井康成会員 |
| 4 | 武蔵越生高等学校 （越生町） | 令和6年1月18日 午後2時30分～午後3時20分 | 3年生 340名 | 諏訪部秀明会員 |
| 5 | 県立川口青陵高等学校 （川口市） | 令和6年1月18日 午後1時25分～午後3時 | 3年生 250名 | 坂本武蔵会員 |
| 6 | 県立久喜北陽高等学校 （久喜市） | 令和6年2月6日 午前11時55分～午後0時45分 | 2年生 302名 | 満木葉子会員 |
| 7 | 県立上尾橘高等学校 （上尾市） | 令和6年3月13日 午前9時～午前10時30分 | 1・2年生 195名 | 諏訪部秀明会員 |

②一般向け法律講座（消費者・相続・遺言等）の実施

依頼のあった団体に対し、次のとおり一般向け法律講座を実施した。

| | 施設名（市町村） | 実施日時 | 内容 | 対象 | 講師 |
|---|--------------|-----------|-----|-------|--------|
| 1 | （公財）埼玉県ひとり親福 | 令和5年4月23日 | 消費者 | 母子寡婦福 | 杉田裕介会員 |

| | | | | | |
|---|--|---|-------|----------------------|---------|
| | 社連合会（埼玉県） | 午前 10 時 30 分～午後 11 時 30 分 | | 社会会員 40 名 | |
| 2 | 蓮田市中央公民館 （蓮田市） | 令和 5 年 6 月 3 0 日 午後 2 時～午後 3 時 30 分 | 相続・遺言 | 一般市民 30 名 | 武井光崇会員 |
| 3 | 社会福祉法人戸田わか さ会・戸田市障害者基幹 相談支援センター（戸田 市） | 令和 5 年 9 月 1 1 日 午前 1 0 時～正午 | 成年後見 | 30 名 | 西内恵美子会員 |
| 4 | 狭山市立水富公民館（狭 山市） | 令和 6 年 3 月 8 日 午前 1 0 時～正午 | 相続・遺言 | シニア世 代向け 2 0 名 | 諏訪部秀明会員 |

（10）災害発生時の法律相談の実施に向けた対応

災害発生を見据えた行政機関との連携強化

当会では、県内 58 市町村及び埼玉県と災害時の法律相談に関する協定を締結し、その連携体制の一環として、災害発生時の連絡担当者として市町村別に担当副会長及び理事を設置し、市町村等との連携体制の整備をした。

（11）調停センターの運営

①オンライン調停導入の検討

利用者の利便性等、将来的には導入を要するものとして検討を行った。

②行政機関等からの紹介事案への対応の検討

埼玉県警察本部を通じ、県内の各警察署へ当センターの案内文並びに当センター及び当会相談センターのパンフレットを配布した。

③様式等の見直しの検討

法改正に伴う規程、様式及びマニュアルの改正を進めた。

④広報の拡充

当センターを題材とした漫画制作委託のため、契約内容の確認等を行い、委託先と契約を行った。

⑤調停手続の実施

調停センター利用相談件数は 126 件、うち裁判外紛争解決手続の利用の促進に関する法律第 14 条に基づく説明を行ったもの及び申立は 1 件あり、調停実施に至ったが、和解成立に至らず、センターによる終了となった。

⑥手続実施者及び事件管理者の養成

ア 手続実施者候補者を養成するため、次の研修会を開催した。

- i) 日 時 令和 5 年 1 月 1 8 日（土）午後 1 時 3 0 分～午後 4 時 3 0 分
- 場 所 埼玉司法書士会館 大会議室
- テ マ PCAGIP 方式を用いた事例検討会及び ADR の紹介
- 講 師 調停センター運営委員
- 出 席 者 1 名

- ii) 日 時 令和6年3月9日(土) 午前10時～午後5時
場 所 埼玉司法書士会館 大会議室
テ ー マ 色々役立つメディエーションスキル
講 師 調停センター事務長 岡村真志会員
出 席 者 4名

イ 次の研修会に委員を派遣し、ADRに対する理解を深め、他会の調停センター運営委員会と活動状況について情報を交換した。

新潟県司法書士会話し合いサポートセンター主催研修会

- 日 時 令和5年9月23日(土) 午後1時～午後5時
場 所 新潟県司法書士会館
テ ー マ ADR研修会「傾聴(入門編)」
講 師 司法書士による対話促進ネットワーク h o a h o a

常務事項

(1) 執務に関する諸規範の検討

検討中の諸規範

- ・文書規程
- ・補助者に関する届出の様式等を定める規程
- ・事務局職員執務規程
- ・事務局職員育児休業等に関する規程

(2) 公共嘱託登記司法書士協会への助言

助言を必要とする事案はなかった。

(3) 司法書士による公益的活動の推進

公益的活動を推進すべく、各行政機関等の委員等を推薦した。一部委員等の推薦に当たっては、各支部の協力を得て対応した。

さいたま簡裁民事調停委員、大宮簡裁民事調停委員、川口簡裁民事調停委員、久喜簡裁民事調停委員、公共サービス改革法に基づく民間競争入札における評価委員会委員、筆界調査委員、所有者等探索委員候補者、ふじみ野市人権擁護委員、志木市地域自立支援協議会委員、戸田市障害者虐待対応部会委員、杉戸空家等対策協議会委員、二市一町高齢者虐待防止ネットワーク会議委員、白岡市空家等対策協議会委員、新座市社会福祉協議会法人後見事業運営委員、長瀬町健康福祉推進委員会委員、宮代町空家等対策協議会委員、川越市空家等対策協議会委員、ふじみ野市空家等対策協議会委員、志木市成年後見制度利用促進審議会委員、小鹿野町空家等対策協議会委員、和光市空家等対策協議会委員、東松山市固定資産評価審査委員会委員、さいたま市財産管理人候補者、さいたま市空き家等対策協議会委員、吉川市空家等対策協議会委員、蓮田市空家等対策協議会委員、埼玉県収用委員会委員、所沢市指定管理者選定委員会委員、鳩山町行政不服審査会委員、戸田市総合介護福祉市民協議会委員、飯能市成年後見制度利用促進審議会委員、川口市感染症診査協議会委員、白岡市成年後見サポートセンター運営協議会委員、上里町情報公開・個人情報保護審査委員、上里町行政不服審査会委員、吉見町高齢者権利擁護事業アドバイザー業務

(4) 非司法書士排除活動の実施

委員会として対応すべき事案はなかった。

(5) 法務局委嘱による司法書士法等違反に関する調査の実施

さいたま地方法務局から司法書士法施行規則第41条の2の規定による調査の委嘱があり、管轄支部の協力を得て、本局における商業・法人登記及び4支局・出張所における不動産登記に関する

調査を行い、同局へ調査結果を報告した。

(6) 紛議調停手続の運用

紛議調停1件が申し立てられたが、当事者間の合意が成立する見込みがないと認め手続きを終了した。

(7) 苦情への対応

会員に対する一般市民等からの苦情申出件数は3件であった。

なお、副会長及び総務部長が埼玉司法書士会館内で様々な問合せ（各行政機関及び市民からの苦情等）の対応を行った。

(8) 司法書士登録、司法書士法人届出、事務所名称届出、補助者届出手続等の管理

日司連の登録常務会の開催に合わせて原則として月2回60名について登録面接調査を行った。登録面接は全件テレビ会議の方法を利用して行われた。司法書士登録、司法書士法人届出、事務所名称届出、補助者届出手続等の管理について遺漏なく実施した。

社員司法書士の変更届出について司法書士法第39条の義務に違反するおそれのある事案があり適宜対応した。

司法書士法第16条に該当する会員に対する対応を行った。

(9) 会務システム・LANの保守、運用管理

事務局LANに対して一時、外国からの不正アクセスの急増がみられたが、LANの24時間監視を含む保守を委託している会社との間で対策を協議し、アクセス制限をかける等の具体的対応を行った結果、UTM等の適切な運用によって情報セキュリティが保たれ、不正侵入を防止し、安全性を継続して担保できている状態にある。懸案となっていた会員証の一斉更新についても混乱なく無事終わることができた。システムに対するさらなる脅威等の想定、その危険の度合やコストを含めた対応策の検討については、事務局内部で行っていたものを今後は会務改善委員会（総務部所管）においても継続検討することとされた。

(10) 職員人事管理、職員研修、福利厚生の実施

改正職員給与規程及び新設された職員の勤務成績評定要領、職員の初任給、昇格、昇給等基準に基づいてはじめての定期昇給、昇格を実施した。また、時間給職員と契約更新時等に面談を実施する中で「年収の壁」が課題となりこれを検討した。働き方改革の背景事情もあって新型コロナウイルス感染症の5類移行後も疑似的なフレックスタイム制等について引続き実施することとした。時間単位年休やパパ育休制度の導入、ハラスメント防止規定の整備を含む職員執務規程及び育児介護休業等の関係規程改正案をまとめた。今後、職員側への説明～最終改正案調整～理事会上程に進む段階にあり、今後も職場環境の改善や安全配慮義務に重点をおき事業を進める。

公益財団法人さいたま市産業創造財団勤務者福祉サービスセンター加入を継続して利用しており、職員にも好評で積極的に活用している。インフルエンザ予防接種及び健康診断受診の助成を継続している。

会館での消防訓練を実施し、火災通報及び避難誘導、初期消火、AEDの使用方法等に至る実地の体験を通して、事務局職員、関係団体職員、当会事務局関連役員、会館入居者等が緊急時に備える研修を行った。

(11) 災害時の事業継続計画の検討

常務事項である災害時の事業継続計画の検討を行った。

行政機関との連携強化について、室員との意見交換を実施した。

会務に関するデータや紙として保存されている文書など、会館が被災した場合に滅失する可能性があるものについて、そのバックアップを外部に設ける必要があると考えられる。情報流出の危険

を考慮した対策や紙媒体の処理（文書管理）について検討中である。

（１２）司法書士協同組合への委託事務の管理

埼玉司法書士協同組合に次の事務を委託しており、その適性を図った。

- ・独立行政法人福祉医療機構及び独立行政法人住宅金融支援機構の抵当権等移転登記事務
- ・三井住友海上火災保険株式会社の各種団体保険、会加入司法書士業務賠償責任保険の保険料集金代行事務
- ・会務連絡用メーリングリストの運用

（１３）個人情報保護及び情報公開への対応

個人情報保護方針、個人情報等取扱規程に基づいて対応を行った。また、会員情報の公開については、情報公開に関する規則に則り対応を行った。

（１４）年次制研修、特別研修の運営

①年次制研修の実施

登録後３年及び以後５年毎に参加が義務づけられる年次制研修（趣旨説明、総括講義及びグループディスカッションからなる）を本年度１７６名のうち１５１名が受講した。本会は次のとおり計３回集合研修会を実施した。また、参加者の内訳は、当会主催１１８名、日司連主催４名、関東ブロック司法書士会協議会主催Web研修会２８名、代替研修１名である。未受講者２５名のうち参加猶予者は６名、退会者５名、不参加者は１４名であった。

第１回目 日 時 令和５年９月２３日（土）午後１時３０分～午後５時２０分

場 所 埼玉会館 ２階ラウンジ他５室

参加者数 ５２名

第２回目 日 時 令和５年１０月４日（水）午後１時３０分～午後５時２０分

場 所 埼玉会館 ２階ラウンジ他４室

参加者数 ３８名

第３回目 日 時 令和５年１０月１４日（土）午後１時３０分～午後５時２０分

場 所 埼玉会館 ２階ラウンジ他２室

参加者数 ２８名

②特別研修の運営

第２２回司法書士特別研修は、令和５年５月２８日（日）から同年７月２日（日）までの間に実施された。日司連から選任された司法書士特別研修地区委員１名、関東ブロックにおいて選任された支援委員１名を中心に、上記研修期間中のグループ研修Ⅰ・Ⅱ、ゼミナール、模擬裁判、総合講義、さいたま簡易裁判所及びさいたま地方裁判所における法廷傍聴につき、受講者及びチューターのサポート等を行い、研修の安定運営に努めた。

（１５）研修単位の取得の促進

単位取得者への研修履修証の発行、単位不足者・単位未取得者への単位取得依頼及び単位取得方法の通知、課題通信研修、１０月末時点の不足単位数及び単位取得方法の通知及び当会の認定する研修による単位取得方法の通知等の施策を行い、研修単位の取得促進に努めた。

（１６）会館の管理及び運営

電気設備及び消防設備の点検、エアコンの保守点検、水質検査、会館裏手敷地の雑草除去等を実施したほか、火災保険契約の満期更新手続きを行い、不具合の生じた給湯室、照明器具、防火戸、エアコンコンプレッサー等の各種設備・備品等の修理を行い、会館の維持・保全に努めた。また、消防訓練を実施した。

(17) 戸井田研修奨学金貸付制度の運用

司法書士試験合格証授与式が中止となったため、奨学金貸付制度の募集要項を法務局経由で試験合格者に送付した結果、新規の利用申し込みが1件あった。

(18) 当会の勧奨している保険及びその加入と保険金の支払状況は下記のとおりである。

| 保険の名称 | 加入者数 | 支払件数 | 金額 |
|----------------|--------|------|------------|
| 職務賠償責任保険（会加入） | 1,010名 | 3件 | 1,795,286円 |
| 職務賠償責任保険（個人加入） | 707名 | 3件 | 173,900円 |
| 所得補償保険 | 21名 | 0件 | 0円 |
| 生活補償保険（傷害疾病保険） | 0名 | 0件 | 0件 |

（注：事故受付済みで未払分含む）

(19) その他

①会員の業務取扱事件数

不動産登記306,562件（前年比0.93%減）、商業法人登記28,856件（前年比4.81%増）、裁判書類作成関係業務2,511件（前年比5.86%増）、簡裁訴訟代理業務121件（前年比23.42%減）、裁判外和解手続等1,836件（前年比6.56%減）である。

なお、司法書士会員10名（中央支部2名、大宮支部2名、鴻巣支部2名、上尾支部1名、所沢支部1名、坂戸支部1名、秩父支部1名）が未提出であった。

②綱紀調査事案

前年度末の調査継続中の事案は2件（うち2件が法務大臣調査委嘱事案）であり、本年度中に新規に調査付託をした事案は0件であった。うち2件について綱紀調査委員会の調査結果報告があり、未済事案は一応0件となった。しかし、年度の終りになって法務大臣から2件の調査委嘱があり、これについて調査付託を準備中で未済事案は2件である。

③注意勧告事案

前年度からの未終結事案は5件（うち1件は本人の退会により終結した。）であった。本年度中に新規に審議請求がされた事案は4件（うち不開始決定をしたもの1件、開始決定と同時に休止したもの3件）、本年度中に再開したもの4件のうち勧告決議をしたもの0件、不勧告決議をしたもの3件、審議継続中のものが1件である。結果、終結した事案は計4件、未終結事案は計4件（うち休止中のもの3件、継続中のもの1件）となった。